



平成 28 年 5 月 6 日

各 位

会 社 名 ダイコク電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 栢森 秀行
(コード番号 6430 東証・名証第一部)
問合せ先 取締役管理統括部長 栢森 啓
TEL (052)-581-7111

業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績の動向及び繰延税金資産の一部取崩しを踏まえ、平成 28 年 2 月 8 日に公表した平成 28 年 3 月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成 28 年 2 月 8 日 発表）	百万円 45,000	百万円 △1,500	百万円 △1,400	百万円 △1,600	円 銭 △108.23
今回修正予想（B）	47,000	△890	△750	△1,650	△111.61
増減額（B－A）	2,000	610	650	△50	—
増減率（%）	4.5	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期）	54,043	1,425	1,566	874	59.19

修正の理由

当連結会計年度におきまして、パチンコ・パチスロ遊技機の自主規制の追加等の影響により既存店舗の投資需要が減少するなか、情報システム事業では、提案力の強化に努めた結果、期末にかけてCRユニット「V E G A S I A」及び情報公開機器の販売が増加しました。

制御システム事業におきましては、パチンコ遊技機メーカー向け表示ユニットの販売台数が増加したことに加え、自主規制の影響による仕様変更等に伴い開発スケジュールが変更となり、開発費の計上が平成 29 年 3 月期以降にずれ込みました。

これにより、平成 28 年 3 月期の通期連結業績の売上高、営業利益、経常利益は前回予想（平成 28 年 2 月 8 日公表）を上回る見込みとなりましたが、生産・物流拠点の統合を目的として、制御システム事業の生産・物流拠点を移転したことに伴い、従来から使用しておりました事業所の固定資産につきまして一部減損処理を行い特別損失を計上する見込みとなったことと、繰延税金資産の一部を取り崩したことにより、親会社に帰属する当期純利益につきましては前回予想（平成 28 年 2 月 8 日公表）を下回る見込みとなりました。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

平成28年3月期及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性のスケジュールリングが不透明な部分について繰延税金資産の一部を取崩すことといたしました。これにより、法人税等調整額436百万円を計上する見込みとなりました。

（業績予想に関する注意事項）

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上